

2025年12月期 第1四半期業績 説明会資料

The AGC logo is displayed in a white box on the right side of the slide. It consists of the letters "AGC" in a bold, blue, sans-serif font. A small red square is positioned between the "A" and the "G".

AGC株式会社

2025年5月12日

Your Dreams, Our Challenge



2025年12月期 第1四半期業績	P.4
1. 業績のポイントと主要項目	P.5
2. セグメント別の状況	P.12
2025年通期業績の見通し	P.19
付属資料	P.26

2025年12月期 第1四半期業績

		前年同期比
売上高	4,996 億円	+ 8 億円
営業利益	258 億円	+ 17 億円
親会社の所有者に帰属する 当期純利益	66 億円	+ 276 億円

■ 建築ガラスの販売価格下落やロシア事業譲渡に伴う減収、エッセンシャルケミカルズの設備修繕に伴う出荷減少等があったものの、**オートモーティブの品種構成改善と価格政策効果**や電子の出荷増加、**為替の増収効果**により増収

■ 原燃材料価格が上昇したものの、上述の増収要因に加え、**収益改善施策の効果発現等**により増益

■ 上述の増益要因に加え、その他費用として前年同期に発生した**ロシア事業の譲渡に伴う関係会社株式売却損の剥落**により増益

2025年12月期 通期見通し

		前期比
売上高	21,500 億円	+ 824 億円
営業利益	1,500 億円	+ 242 億円

■ ライフサイエンス、オートモーティブの復調などにより、増収増益（**2025年2月発表時の業績見通しから変更なし**）

2025年12月期 第1四半期業績

1. 業績のポイントと主要項目

2025年12月期 第1四半期業績

(億円)

		FY2024 1Q	FY2025 1Q	増減
売上高		4,987	4,996	+ 8*
営業利益		241	258	+ 17
税引前利益		▲ 63	170	+ 233
親会社の所有者に帰属する 当期純利益		▲ 210	66	+ 276
為替レート (期中平均)	1USD	JPY 148.61	JPY 152.60	
	1EUR	JPY 161.31	JPY 160.50	
原油 (Dubai、期中平均)	USD/BBL	81.29	76.94	

主な変動要因 (+) 増加要因 (-) 減少要因

(+) 自動車用ガラスの品種構成改善や価格政策効果
(+) 液晶ディスプレイ用ガラス基板や電子部材の出荷増加
(+) 円安
(-) 建築ガラスの販売価格下落、ロシア事業譲渡に伴う減収
(-) エッセンシャルケミカルズの設備修繕に伴う出荷減等

上記に加え、
(+) 収益改善施策の効果発現
(-) 原燃材料価格の上昇

上記に加え、
(+) その他費用として前年同期に発生した、関係会社株式売却損の剥落
(ロシア事業の譲渡)
(-) 為替差損の計上

* うち、為替差影響は+47億円、連結範囲変更の影響は▲51億円

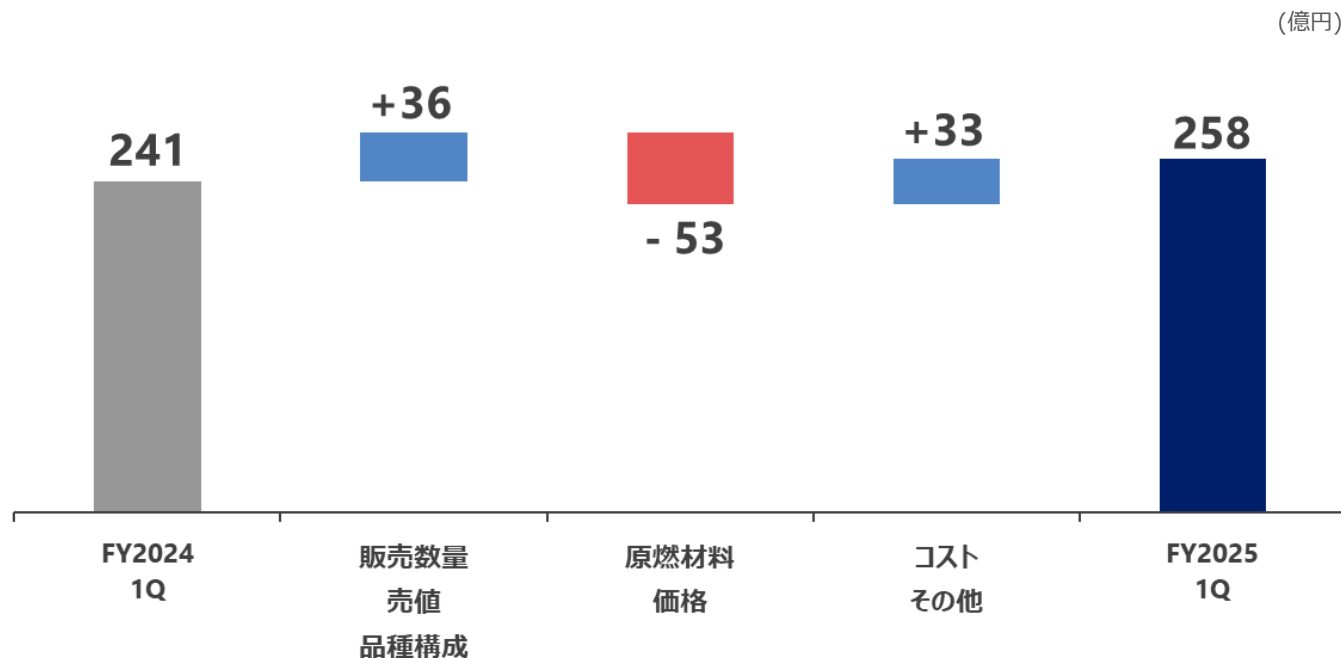
セグメント別業績 前年同期比較

(億円)

	FY2024 1Q (a)		FY2025 1Q (b)		増減 (b)-(a)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
 建築ガラス	1,103	42	1,040	▲ 9	▲ 62	▲ 51
 オートモーティブ	1,242	48	1,287	77	+ 46	+ 29
 電子	825	72	867	140	+ 41	+ 68
 化学品	1,436	136	1,441	111	+ 5	▲ 25
 ライフサイエンス	325	▲ 63	310	▲ 62	▲ 15	+ 1
 セラミックス・その他	199	6	134	▲ 0	▲ 65	▲ 6
消去	▲ 143	0	▲ 84	1	+ 59	+ 1
連結合計	4,987	241	4,996	258	+ 8	+ 17

営業利益増減要因分析 (1Q FY2025 vs 1Q FY2024)

前年同期比 17億円増益



販売数量、売値、品種構成

- 自動車用ガラスの品種構成改善や価格政策効果
- 液晶ディスプレイ用ガラス基板や電子部材の出荷増加

原燃材料価格

- 原燃材料価格の上昇

コストその他

- 収益改善施策の効果発現等

連結財政状態計算書

	(億円)			
	2024/12/31	2025/3/31	増減	
現金及び現金同等物	1,080	947	▲ 133	
棚卸資産	4,541	4,430	▲ 111	
有形固定資産・無形資産及びのれん	16,529	16,057	▲ 472	為替差影響 ▲498億円
その他	6,746	6,407	▲ 339	
資産合計	28,897	27,841	▲ 1,056	為替差影響 ▲777億円
有利子負債	6,497	6,656	+ 158	
その他	5,682	5,321	▲ 361	
負債の部	12,180	11,977	▲ 203	
親会社の所有者に帰属する持分合計	14,358	13,640	▲ 718	
非支配持分	2,359	2,224	▲ 135	
資本の部	16,717	15,864	▲ 852	為替差影響 ▲612億円
負債及び資本合計	28,897	27,841	▲ 1,056	
D/E比率	0.39	0.42		

連結キャッシュフロー計算書

	(億円)	
	FY2024 1Q	FY2025 1Q
税引前利益	▲ 63	170
減価償却費及び償却費	455	443
運転資金増減	▲ 103	▲ 32
その他	386	▲ 130
営業活動によるCF	676	450
投資活動によるCF	▲ 227	▲ 516
フリーキャッシュフロー	449	▲ 66
有利子負債増減	▲ 473	213
支払配当	▲ 223	▲ 223
その他	▲ 4	▲ 16
財務活動によるCF	▲ 700	▲ 26
現金等に係る換算差額等	21	▲ 41
現金等の増減額	▲ 230	▲ 133

キャッシュアウトを伴わない
関係会社売却による損失
の影響

+ 365億円

関係会社売却による
キャッシュインの影響

+ 219億円

設備投資額・減価償却費・研究開発費

	FY2024 1Q	FY2025 1Q
設備投資額	544	496
建築ガラス	50	78
オートモーティブ	53	71
電子	125	85
化学品	231	199
ライフサイエンス	76	55
セラミックス・その他	10	9
消去	▲ 0	▲ 0

	FY2024 1Q	FY2025 1Q
減価償却費	455	443
建築ガラス	61	63
オートモーティブ	84	79
電子	130	124
化学品	131	136
ライフサイエンス	45	37
セラミックス・その他	5	4
消去	▲ 0	▲ 0

(億円)

	FY2024 1Q	FY2025 1Q
研究開発費	144	141

2025年 主な設備投資 案件

- 電子部材関連製造設備増強 (電子)
- 東南アジアクロールアルカリ能力増強 (化学品)
- フッ素関連製品能力増強 (化学品)
- バイオ医薬品CDMO能力増強 (ライフサイエンス) など

2. セグメント別の状況



	FY2024 1Q	FY2025 1Q	増減
売上高	1,103	1,040	▲ 62*
アジア	352	346	▲ 7
欧米	746	685	▲ 61
(セグメント間)	5	10	+ 5
営業利益	42	▲ 9	▲ 51

* うち、為替差影響は▲11億円、連結範囲変更の影響は▲41億円

(億円)

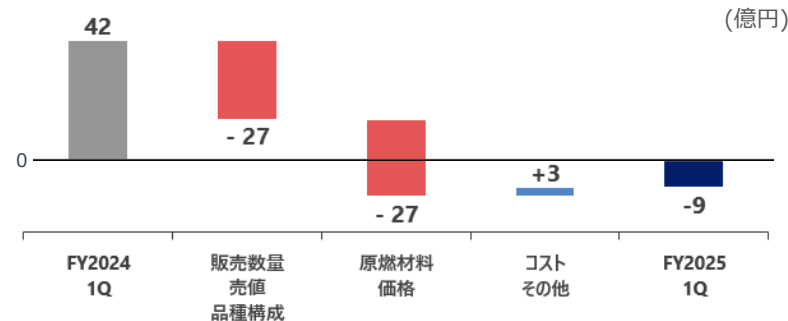
アジア

- 一部の地域で出荷が低調に推移したことにより、売上高は微減

欧米

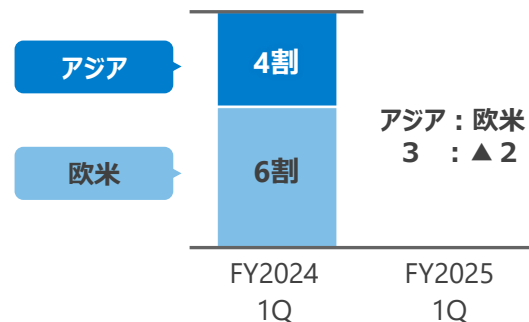
- 欧州で販売価格が下落したことに加え、ロシア事業譲渡の影響により減収

営業利益増減要因分析



営業利益 構成比

共通費配賦前



オートモーティブ セグメント

	FY2024 1Q	FY2025 1Q	増減
売上高	1,242	1,287	+ 46*
オートモーティブ	1,240	1,287	+ 47
(セグメント間)	1	1	▲ 1
営業利益	48	77	+ 29

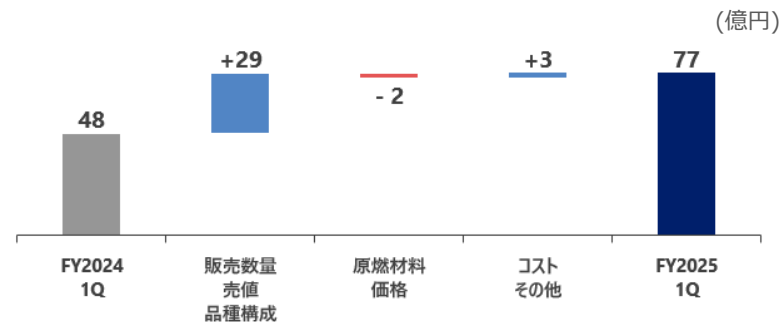
* うち、為替差影響は+11億円、連結範囲変更の影響は▲10億円

(億円)

オートモーティブ

- 出荷は欧米で減少したものの、日本では増加
- 上述に加え、品種構成の改善や価格政策の効果により増収

営業利益増減要因分析



	FY2024 1Q	FY2025 1Q	増減
売上高	825	867	+ 41*
ディスプレイ	428	458	+ 30
電子部材	394	405	+ 10
(セグメント間)	3	4	+ 1
営業利益	72	140	+ 68

* うち、為替差影響は+9億円、連結範囲変更の影響はなし

(億円)

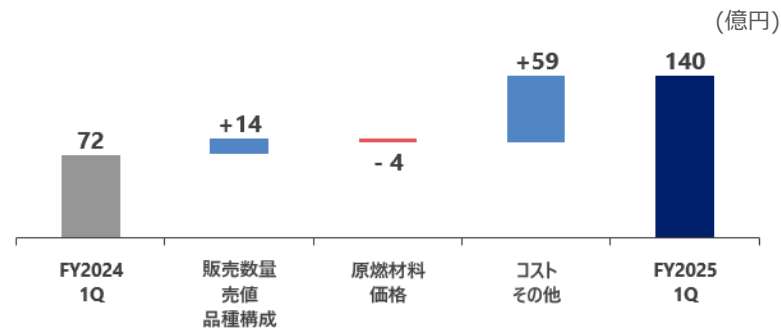
ディスプレイ

- 液晶ディスプレイ用ガラス基板の出荷増加により増収

電子部材

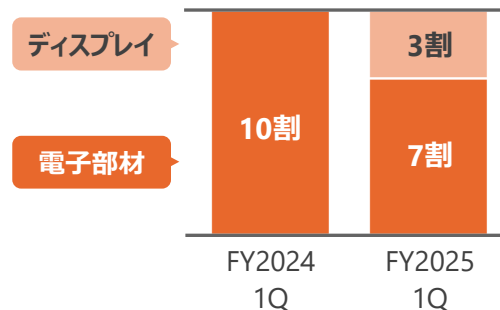
- EUV露光用フォトマスクブランクス等の半導体関連部材が堅調に推移したことに加え、為替の影響により増収

営業利益増減要因分析



営業利益 構成比

共通費配賦前

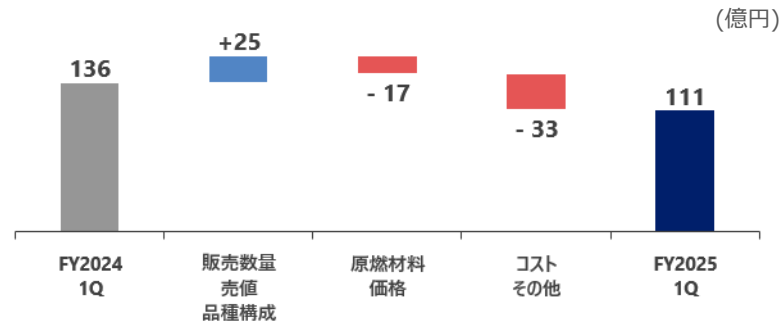


	FY2024 1Q	FY2025 1Q	増減
売上高	1,436	1,441	+ 5*
エッセンシャルケミカルズ	1,005	979	▲ 26
パフォーマンスケミカルズ	421	451	+ 30
(セグメント間)	10	12	+ 1
営業利益	136	111	▲ 25

* うち、為替差影響は+37億円、連結範囲変更の影響はなし

(億円)

営業利益増減要因分析



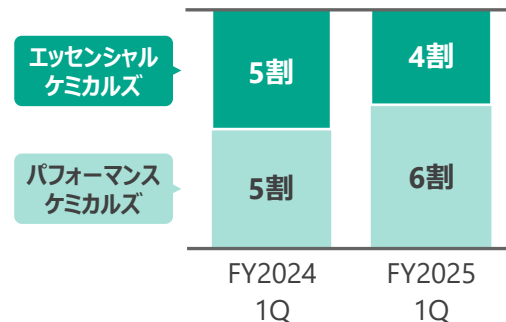
エッセンシャルケミカルズ

- 為替変動による増収効果があったものの、設備修繕等により出荷が減少したため、売上高はやや減少

パフォーマンスケミカルズ

- 販売価格の上昇や為替の影響により増収

営業利益 構成比 共通費配賦前



	FY2024 1Q	FY2025 1Q	増減
売上高	325	310	▲ 15*
ライフサイエンス	309	300	▲ 10
(セグメント間)	16	10	▲ 5
営業利益	▲ 63	▲ 62	+ 1

* うち、為替差影響は▲0.3億円、連結範囲変更の影響はなし

(億円)

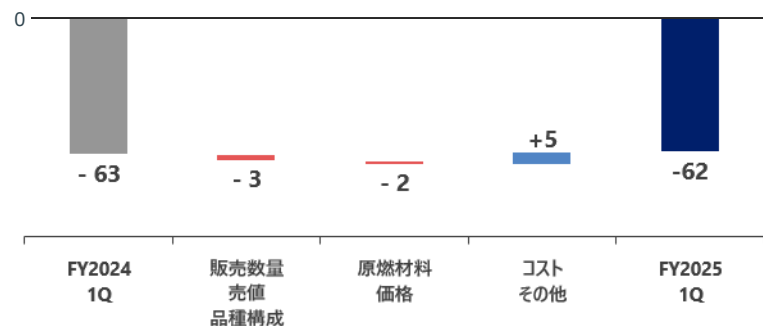


ライフサイエンス

- バイオ医薬品CDMOの増設設備稼働による出荷増があったものの、前年同期に計上していた受託案件精算に伴う一時収入の剥落により減収
- バイオ医薬品CDMOの固定費削減施策等による増益効果が、バイオ医薬品CDMO米国ボルダー拠点で新たに発生した生産不具合等で減殺

営業利益増減要因分析

(億円)

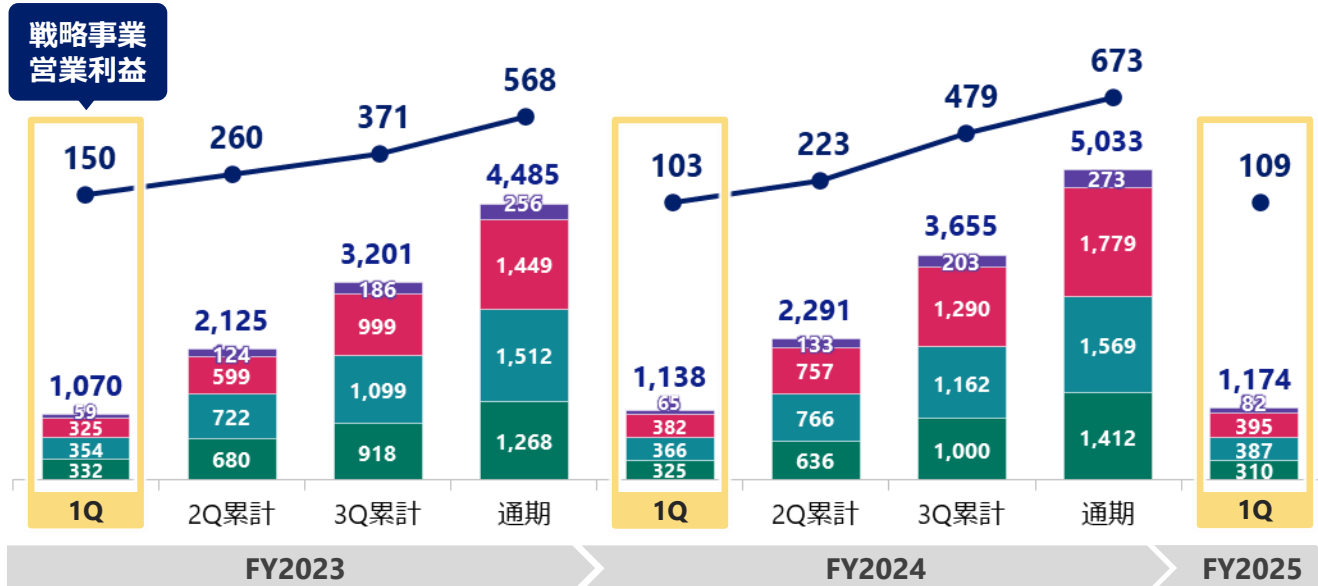


戦略事業の業績貢献

- パフォーマンスケミカルズやエレクトロニクス、モビリティの出荷が堅調に推移し、対前年同期比で増収増益

戦略事業売上高推移

(億円)



主な製品・事業

モビリティ

- 車載ディスプレイ用カバーガラス
- CASE向け高付加価値品

エレクトロニクス

- 半導体関連部材
- オプトエレクトロニクス用部材
- 次世代高速通信部材

パフォーマンスケミカルズ

- 多業界向け高性能フッ素製品

ライフサイエンス

- 合成医薬CDMO
- バイオ医薬品CDMO

2025年通期業績の見通し

2025年 通期業績見通し

■ 2025年2月発表時の業績見通しを据え置き

		(億円)	
		FY2024	FY2025e
売上高		20,676	21,500
	(上期)	10,152	10,500
営業利益		1,258	1,500
	(上期)	567	650
税引前利益		▲ 501	1,350
親会社の所有者に帰属する当期純利益		▲ 940	800
1株当たり配当 (円)		210	210
営業利益率		6.1%	7.0%
ROE *		▲ 6.5%	5.6%
為替レート (期中平均)	1 USD	JPY 151.6	JPY 150.0
	1 EUR	JPY 164.0	JPY 160.0
原油 (Dubai、期中平均)	USD/BBL	79.6	80.0

セグメント別 売上高・営業利益見通し

- 現時点では変更無しも、米国関税による影響は不透明であり、オートモーティブ・電子関連を中心に下期に影響が顕在化するリスクあり
- 経済環境悪化による事業全般の需要減少も懸念される

(億円)

	FY2024 (a)		FY2025e (b)		増減 (b)-(a)	
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高	営業利益
 建築ガラス	4,380	164	4,400	160	+ 20	▲ 4
 オートモーティブ	4,988	139	5,000	220	+ 12	+ 81
 電子	3,645	545	3,700	580	+ 55	+ 35
 化学品	5,936	568	6,500	600	+ 564	+ 32
 ライフサイエンス	1,412	▲ 212	1,500	▲ 100	+ 88	+ 112
 セラミックス・その他	791	51	700	40	▲ 91	▲ 11
消去	▲ 477	4	▲ 300	0	+ 177	▲ 4
連結合計	20,676	1,258	21,500	1,500	+ 824	+ 242

FY2025



建築ガラス

アジア

- 高断熱・遮熱ガラス需要が下支えし、当社の出荷は堅調に推移

欧米

- 南米は好調を維持
- 欧州は第2四半期より価格政策効果発現も景気低迷の影響が継続



オートモーティブ

- 自動車生産台数はアジアで堅調に推移するものの欧州と北米で減少し、当社の出荷は減少
- 従来から取り組んでいる収益改善施策の進展により収益性が改善
- 特に北米では生産・出荷トラブルの解消に加え、価格政策や事業構造の見直しを含めた取り組みを加速



電子

ディスプレイ

- 液晶ディスプレイ用ガラス基板は収益改善策の推進に加え、堅調な需要により収益が改善

電子部材

- 半導体関連部材全般の出荷は堅調も、一部製品に不透明感あり
- オプトエレクトロニクス用部材の出荷はやや減少

FY2025



化学品

エッセンシャルケミカルズ

- タイでの増設設備が段階的に立ち上がり、出荷は増加

パフォーマンスケミカルズ

- 半導体向け、輸送機器向けフッ素関連製品の需要増により、出荷は増加



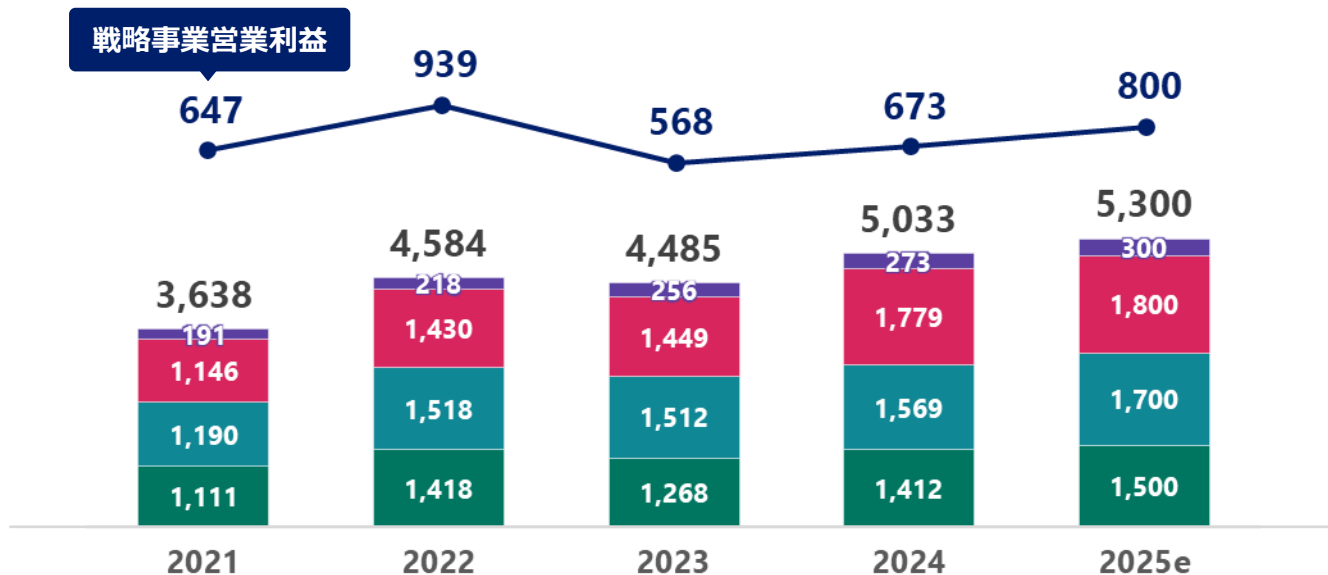
ライフサイエンス

- 合成医農薬CDMOの売上は増加
- バイオ医薬品CDMOは、構造改革施策の効果発現に加え、2Q以降の売上増により損益が改善
- 米国ボルダー拠点は、商用生産に苦戦。現在、品質管理強化・設備最適化のため人的リソースを集中投下し対応中

■ 2025年2月発表時の業績見通しからの変更なし

戦略事業売上高推移

(億円)



主な製品・事業

モビリティ

- 車載ディスプレイ用カバーガラス
- CASE向けの高付加価値品

エレクトロニクス

- 半導体関連部材
- オプトエレクトロニクス用部材
- 次世代高速通信用部材

パフォーマンスケミカルズ

- 多業界向け高機能フッ素製品

ライフサイエンス

- 合成医薬CDMO
- バイオ医薬品CDMO

設備投資額・減価償却費・研究開発費の見通し

■ 2025年2月発表時の見通しからの変更なし

	FY2024	FY2025e
設備投資額	2,575	2,400
建築ガラス	338	350
オートモーティブ	355	330
電子	406	560
化学品	1,082	800
ライフサイエンス	358	330
セラミックス・その他	37	30
消去	▲ 0	0

	FY2024	FY2025e
減価償却費	1,813	1,870
建築ガラス	249	260
オートモーティブ	324	330
電子	532	540
化学品	535	570
ライフサイエンス	157	150
セラミックス・その他	18	20
消去	▲ 2	0

	FY2024	FY2025e
研究開発費	618	620

(億円)

2025年 主な設備投資 案件

- 建築用ガラス製造窯修繕 (建築ガラス)
- ディスプレイ製造窯修繕 (電子)
- 電子部材関連製造設備増強 (電子)
- 東南アジア クロールアルカリ能力増強 (化学品)
- フッ素関連製品能力増強 (化学品)
- バイオ医薬品・合成医薬品CDMO能力増強 (ライフサイエンス) など

付属資料

セグメント別 ROCE・EBITDA

(億円)

	営業利益		EBITDA*		ROCE		営業資産	
	FY2023	FY2024	FY2023	FY2024	FY2023	FY2024	FY2023	FY2024
 建築ガラス	328	164	572	413	10.6%	5.5%	3,100	3,000
 オートモーティブ	218	139	537	464	6.4%	4.2%	3,400	3,350
 電子	184	545	715	1,076	3.1%	9.2%	6,000	5,950
 化学品	648	568	1,148	1,102	10.4%	7.8%	6,200	7,250
 ライフサイエンス	▲ 124	▲ 212	15	▲ 55	▲ 4.3%	▲ 10.1%	2,900	2,100
 セラミックス・その他	33	51	55	69	16.7%	25.6%	200	200
消去	1	4	▲ 0	2	—	—	—	—
連結合計	1,288	1,258	3,041	3,071	5.9%	5.8%	21,800	21,850

営業利益に対するインパクト



為替

1%円安で
7億円*増益

*JPYに対して全ての通貨が同じ割合で動いた場合の
影響額



原油

1バレルあたり
1ドル上昇した場合
2.6億円*減益

*ヘッジ影響除く



化学品 市況

1 苛性ソーダ

国際市況が\$1上がると**\$1M**の増益

2 塩ビスプレッド

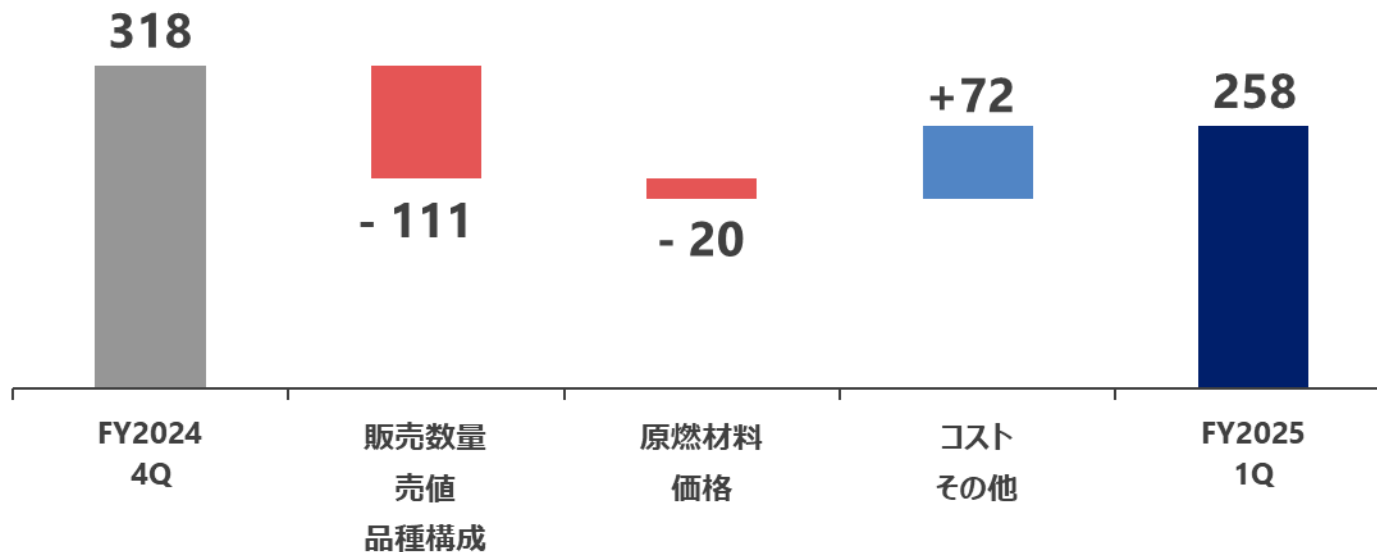
\$1上がると**\$1.2M**の増益*

*塩ビスプレッド：塩比市況－（エチレン市況×0.5）

営業利益増減要因分析 (1Q FY2025 vs 4Q FY2024)

前四半期比 60億円減益

(億円)



地域別業績 前年同期比較

(億円)

	FY2024 1Q	FY2025 1Q	増減
売上高	4,987	4,996	+ 8
日本・アジア	3,046	3,150	+ 104
アメリカ	631	601	▲ 30
ヨーロッパ	1,310	1,244	▲ 66
営業利益	241	258	+ 17
日本・アジア	354	412	+ 57
アメリカ	▲ 31	▲ 17	+ 15
ヨーロッパ	42	▲ 18	▲ 60
地域共通費用	▲ 124	▲ 119	+ 5

為替差影響

+47億円

連結範囲変更の影響

▲51億円

売上高 セグメント・地域別展開 前年同期比較

(億円)

		日本・アジア	アメリカ	ヨーロッパ	セグメント間	合計
 建築ガラス	1Q FY2025	346	74	611	10	1,040
	1Q FY2024	352	68	678	5	1,103
 オートモーティブ	1Q FY2025	647	278	362	1	1,287
	1Q FY2024	582	280	377	1	1,242
 電子	1Q FY2025	727	133	3	4	867
	1Q FY2024	696	124	2	3	825
 化学品	1Q FY2025	1,278	86	66	12	1,441
	1Q FY2024	1,269	81	75	10	1,436
 ライフサイエンス	1Q FY2025	67	31	203	10	310
	1Q FY2024	57	78	175	16	325
 セラミックス・その他	1Q FY2025	87	-	-	47	134
	1Q FY2024	89	-	2	108	199
消去	1Q FY2025	-	-	-	▲ 84	▲ 84
	1Q FY2024	-	-	-	▲ 143	▲ 143
合計	1Q FY2025	3,150	601	1,244	-	4,996
	1Q FY2024	3,046	631	1,310	-	4,987

売上高・営業利益 セグメント・四半期別推移 (1)

(億円)

建築ガラス	1Q FY2024	2Q FY2024	3Q FY2024	4Q FY2024	1Q FY2025
売上高	1,103	1,144	1,050	1,083	1,040
アジア	352	386	397	444	346
欧米	746	750	648	632	685
(セグメント間)	5	8	6	6	10
営業利益	42	60	38	24	▲ 9
オートモーティブ	1Q FY2024	2Q FY2024	3Q FY2024	4Q FY2024	1Q FY2025
売上高	1,242	1,277	1,231	1,238	1,287
オートモーティブ	1,240	1,278	1,231	1,237	1,287
(セグメント間)	1	▲1	1	1	1
営業利益	48	58	9	25	77
電子	1Q FY2024	2Q FY2024	3Q FY2024	4Q FY2024	1Q FY2025
売上高	825	868	975	977	867
ディスプレイ	428	473	421	470	458
電子部材	394	391	547	503	405
(セグメント間)	3	4	7	4	4
営業利益	72	128	164	181	140

売上高・営業利益 セグメント・四半期別推移 (2)

(億円)

化学品	1Q FY2024	2Q FY2024	3Q FY2024	4Q FY2024	1Q FY2025
売上高	1,436	1,468	1,490	1,542	1,441
エッセンシャルケミカルズ	1,005	1,006	1,034	1,072	979
パフォーマンスケミカルズ	421	453	447	458	451
(セグメント間)	10	8	8	12	12
営業利益	136	140	170	121	111

ライフサイエンス	1Q FY2024	2Q FY2024	3Q FY2024	4Q FY2024	1Q FY2025
売上高	325	311	364	412	310
ライフサイエンス	309	307	354	402	300
(セグメント間)	16	4	10	10	10
営業利益	▲ 63	▲ 79	▲ 26	▲ 45	▲ 62

全社	1Q FY2024	2Q FY2024	3Q FY2024	4Q FY2024	1Q FY2025
売上高	4,987	5,165	5,190	5,334	4,996
営業利益	241	325	373	318	258

数量・価格動向

				2024				2025
				1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
前年同四半期比 (YoY)								
ガラス	建築用ガラス (AGC)	日ア	数量	▲10%台半ば	+1割弱	微増	▲1桁半ば	▲1桁半ば
			価格	+1桁半ば	▲1桁半ば	▲1桁半ば	▲1桁半ば	▲1桁半ば
		欧州* ²	数量	横ばい	+1割弱	▲1桁半ば	横ばい	+1桁半ば
			価格	▲3割強	▲3割	▲10%台半ば	▲10%台半ば	▲1割弱
	自動車生産台数 (S&P global 4/1データより)	日本	数量	▲13%	▲5%	▲7%	▲8%	+13%
		北米	数量	+2%	+0%	▲4%	▲4%	▲7%
		欧州* ²	数量	▲3%	▲6%	▲6%	▲9%	▲10%
電子	ディスプレイパネル需要* ¹ (Omdia社)	グローバル	面積	+10%	+5%	+0%	+11%	+9%

*¹ 出典：Omdia-Display Long-Term Demand Forecast Tracker – 1Q25 Pivot with 4Q24 Results
Results are not an endorsement of AGC Inc. Any reliance on these results is at the third-party's own risk.

*² 東欧を除く

		IFRS				
		20/12	21/12	22/12	23/12	24/12
売上高	百万円	1,412,306	1,697,383	2,035,874	2,019,254	2,067,603
営業利益	百万円	75,780	206,168	183,942	128,779	125,835
営業利益率	%	5.4	12.1	9.0	6.4	6.1
親会社の所有者に帰属する当期純利益	百万円	32,715	123,840	▲ 3,152	65,798	▲ 94,042
自己資本当期純利益率 (ROE) *1	%	2.9	10.2	▲ 0.2	4.6	▲ 6.5
総資産営業利益率 (ROA) *2	%	3.1	7.9	6.7	4.5	4.3
自己資本比率	%	44	49	49	49	50
D/E (有利子負債・純資産比率)	倍	0.63	0.41	0.41	0.42	0.39
営業CF / 有利子負債	倍	0.29	0.54	0.33	0.31	0.44
一株当たり当期純利益 (EPS)	円	147.84	559.11	▲ 14.22	304.73	▲ 443.71
一株当たり配当金	円/年	120	210	210	210	210
EBITDA *3	百万円	208,459	383,226	253,209	315,965	147,842
為替レート (期中平均)	円/ドル	106.82	109.80	131.43	140.56	151.58
	円/ユーロ	121.81	129.89	138.04	152.00	163.95

*1 親会社の所有者に帰属する当期純利益/親会社の所有者に帰属する持分合計 (期中平均)

*2 営業利益/総資産 (期中平均)

*3 EBITDA (支払利息・税金・減価償却費控除前利益) = 税引前利益 + 減価償却費 + 支払利息

予測に関する注意事項：

本資料は情報の提供を目的としており、本資料による何らかの行動を勧誘するものではありません。本資料（業績計画を含む）は、現時点で入手可能な信頼できる情報に基づいて当社が作成したものでありますが、リスクや不確実性を含んでおり、当社はその正確性・完全性に関する責任を負いません。

ご利用に際しては、ご自身の判断にてお願いいたします。本資料に記載されている見通しや目標数値等に全面的に依存して投資判断を下すことによって生じ得るいかなる損失に関しても、当社は責任を負いません。

この資料の著作権はAGC株式会社に帰属します。

いかなる理由によっても、当社に許可無く資料を複製・配布することを禁じます。



Your Dreams, Our Challenge